

令和6年1月9日(火) 3学期始業式

この年末年始は雪もなく、あたたかく穏やかでしたが、元日に能登半島地震が発生し、石川県能登地方を中心に甚大な被害が発生してしまいました。お亡くなりになった方々に深い哀悼の意を捧げるとともに、被災された皆様へのお見舞いと一刻も早い復興を祈りたいと思います。となりの県ということもあり、日ごろから練習試合や北信越大会などで交流のあることもあるかと思います。私たちにできることを考えていきましょう。

2024年がスタートしました。年頭の挨拶として私から皆さんに1つのことをお伝えしたいと思います。「人との縁を大切にしてください」ということです。私は還暦となります。そこで小学校の同級生と久しぶりに地元の神社にお参りにいき、そのあと同窓会を開くことができました。そのとき感じたのは、私にとって同級生は格別な存在だということでした。私自身、小学校から大学まで同級生全員と当時仲が良かった訳ではありませんし、それどころか同級生だと後で知ったこともあります。しかし人生を振り返ってみると、仕事などで苦しいときや困ったときなど、不思議と手を差し伸べてくれたり、支えてくれたりするのと同級生であることが多かったと感じています。

生徒の皆さんは今までも、これからも多くの方々と関係を築いて行かれると

思います。一期一会という言葉がありますね。本来は茶道の概念ではありますが、人との出会いを大切に、相手に敬意を払い、そのときそのときを丁寧に過ごすことが大切であるという解釈ができます。今現在は縁と感じていなくても、あなたのそばにいる人が、10年後、20年後の自分にとってどんなに大切な存在となるか、それは誰にもわかりません。だからこそ、今の人とのつながりを、一瞬、一瞬を丁寧に過ごしてほしいと思います。

今年度の締めくくりの3学期です。1，2年生の皆さんは次年度へ向けて、3年生の皆さんは今週末の大学入学共通テストなどそれぞれの進路に向けて、元気に挑戦してくれることをお祈りし、挨拶いたします。